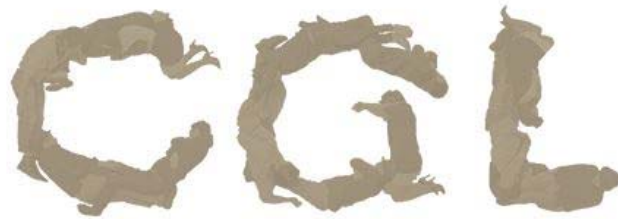


えきつぷくろいそ

Equipe Kuroiso

第4回(ワークショップ) 14.10.17(金)

議事録



CROWD GOVERNMENT LAB.

クラウドガバメントラボ

# 目次と当日のタイムスケジュール

## 【議事録の目次】

1. 前回のWS・パネルディスカッションの整理
2. 意見集約時の質問項目
3. 意見結果のまとめ
4. アナウンス事項

## 【当日のタイムスケジュール】

- |                  |             |
|------------------|-------------|
| 1. 開会の挨拶         | 18:15~18:20 |
| 2. プレゼンテーション     | 18:20~19:10 |
| 3. 休憩            | 19:10~19:20 |
| 4. プレゼンテーション     | 19:20~20:00 |
| 5. アナウンス事項・閉会の挨拶 | 20:00~20:10 |

計 2 時間10分

# 1-1.図書館

## タイトル

多様なニーズに応えるコンビニに的駅チカ図書館  
「学んで」「食べて」「愉しむ」を実現する空間



## 詳細

- 駅チカという好立地を活かす
- ニーズに応えられるコンビニのような図書館営業
- 営業時間は24時間か5時～22時までとする
- 朝活やアフターの時間を有効活用するサポートを行う
- 託児所を設け、主に高齢者の方が対応する
- 用途別の書籍分類とする
- カフェスペースや飲食エリアを完備する
- ソファを完備する
- 観光客向けに観光案内所を開設する

## 専門家からのアドバイス

- 本を読む人が本当にいるのか、アクティブラーニングの需要の方が高くないか
- 図書館から外に広げる考え方をした方が良い
- 観光客などが本を借りて、カフェなどで読書ができる環境を整えてはどうか
- 運営は誰が行うのか
- 24時間営業にこだわる必要性はあるのか

# 1-2.交流センター

タイトル

多世代が一堂に集まって楽しめる  
多機能型交流センター



詳細

- FM黒磯
- カルチャー教室(囲碁・将棋・麻雀など)
- FabLab
- トレーニング施設
- フリースペース(ギャラリー・公開オークション)
- リラクゼーション施設(温泉)
- オープンキッチン(料理教室・食育講座)
- 直売所
- フードコート(郷土料理・地元食材の活用)

専門家からのアドバイス

- ゆる～い空間を作った方が良い
- 場作りにフォーカスを当てた考え方をした方が良い
- 市民が参加するストーリーを描けているか
- 小学生の地元ガイドの拠点にしてはどうか
- 次から次へと何かが起こるサイクルを生み出す仕掛けを考える必要がある

# 1-3. 駅舎

## タイトル

鉄道資源を活用した「品格」ある黒磯駅づくり  
関東・東北の玄関口という立地を活かす



## 詳細

- 貴賓室や駅の南北で異なる電化方式など鉄道ファンの喜ぶ環境を活かす
- 関東と東北の境目となる駅という特徴を活かし、駅舎・駅近郊にて、関東・東北地方双方の名産品をPRする場を設ける
- ピストン輸送強化・レンタルサイクル・馬車の導入など那須塩原駅からの二次交通環境を整える
- 駅ナカ商店街というブランドを図る

## 専門家からのアドバイス

- 駅の連絡通路や貴賓室は駅の構造の不思議なので、うまく使えば面白い
- 「どういう価値観でどういうことを大事にしている町」なのかということをお大事にした方がいい

## 1-4.商店街

### タイトル

黒磯駅の特徴を活かした資源活用  
観光と生活の調和の実現



### 詳細

- まち並みの統一感を意識することで、活気を生み出す
- 通りに特色を持たせ、散歩を楽しめる商店街にする
- 空き地スペースにて屋台広場を設け、出店を志す若者のサポートを行う
- 枕木を活用した道路整備を行う
- 乳製品を活かした店の出店を促し、酪農をPRする
- 商店街内に残る昭和の建造物を活かす
- シャッターアートを施す
- 学生にリノベーションを依頼し、話題性を集める
- 日替わり店長の店を設ける

### 専門家からのアドバイス

- 歴史的なものが多く、ポテンシャルは高い地域である
- 中心市街地の商店街について考えるなら、郊外についても考えないといけない
- 場作りを意識した環境を整備すべきである
- デートを行える環境整備が必要である

## 1-5.空き家(動線)

タイトル

エコ意識のある地域資源を活かした  
コンパクトシティ



### 詳細

- 駅近郊の空き家を活用して主に高齢者を対象とし、車なしでも生活できるコンパクトシティの環境を整える
- このような政策に便乗し、パーク&ライドを導入する(片側出口側のみなども検討)
- 賑わいをもたらすためにサイクリングロードの整備などインターチェンジ付近や大型商業施設からの動線を確保し、動線内の空き家にカフェなどを設ける
- 空き家バンクを開設し、NPOや学生が管理する

### 専門家からのアドバイス

- 「どういう価値観でどういうことを大事にしている町」を大事にした方がいい
- 新しい暮らしのできる提案
- デートを行える環境整備が必要である
- まちづくりにはコーディネーターではなく、プロデューサーが必要



## 2-1.図書館

### 【アイデアに関する質問】

24時間営業にしますか？

託児所を設けますか？

ソファを完備しますか？

観光案内所を併設しますか？

観光客も本を借りられる環境を整えますか？

カフェや飲食スペースを導入したいですか？

図書館の本を持ち出して近隣のカフェで閲覧できる環境を整えますか？

アクティブスペースと呼べるグループワーク室を導入しますか？

食を例とし、「育てる」・「食べる」など用途別分類を導入したいですか？

### 【主体性に関する質問】

図書館ができたなら本を借りに行きますか？

グループワーク室などアクティブラーニングスペースは使いますか？

運営に携わる意思はありますか？



## 2-2.交流センター

### 【アイデアに関する質問】

FM黒磯を導入しますか？

カルチャー教室(囲碁・将棋・麻雀など)を導入しますか？

FabLabを設けますか？

トレーニング施設や子どもの遊び場を設けますか？

ギャラリーや公開オークションを行えるフリースペースを設けますか？

温泉を活かした足湯などリラクゼーション施設を設けますか？

料理教室や食育を行えるオープンキッチンを設けますか？

直売所を行える環境を整えますか？

郷土料理や地元食材を活用したフードコートを設けますか？

### 【主体性に関する質問】

自ら主体的になって施設を活用できますか？

小学生など若い層が遊びに来る環境づくりに協力できますか？

運営に携わる意思はありますか？

## 2-3. 駅舎

### 【アイデアに関する質問】

貴賓室を一般公開すべきだと思いますか？

黒磯駅を鉄道ファンの聖地としてブランド化すべきだと思いますか？

東北地方の出入口とブランド化すべきだと思いますか？

関東地方の出入口とブランド化すべきだと思いますか？

駅で名産品をPRすべきだと思いますか？

那須塩原駅とのピストン輸送を強化すべきだと思いますか？

レンタルサイクルを設けるべきだと思いますか？

馬車を導入したいと思いますか？

駅ナカ商店街を実現したいですか？

### 【主体性に関する質問】

鉄道ファンが増加した場合、観光PRを担う意思はありますか？

## 2-4.商店街

### 【アイデアに関する質問】

商店街のまち並みを統一させたいですか？

昭和の建造物を活かしたいですか？

シャッターアートを導入したいですか？

リノベーションを積極的に取り入れたいですか？

日替わり店長の店を設けたいですか？

空き地に屋台街を作りたいですか？

枕木を活用した道路整備を行いたいですか？

通りに特色を持たせたいですか？

酪農をPRした店を増やしたいですか？

リノベーションやシャッターアートを学生に施してもらいたいですか？

### 【主体性に関する質問】

出店環境が整った場合、起業する意思はありますか？

あなたは学生への呼びかけに参加協力できますか？

通りに特色を持たせることで、散歩の機会は増えると思いますか？

## 2-5.空き家

### 【アイデアに関する質問】

コンパクトシティを目指したいですか？

車の進入を規制するパーク&ライドを導入したいですか？

パーク&ライドを導入する場合、駅の両側出口に施したいですか？

パーク&ライドを導入する場合、駅の片側出口のみに施したいですか？

インターチェンジや大型商業施設からの動線整備は必要だと思いますか？

動線を確保した場合、空き家の積極活用に結びつくと思いますか？

空き家バンクを導入すべきだと思いますか？

### 【主体性に関する質問】

コンパクトシティが実現した場合、あなたは住みたいですか？

パーク&ライドを導入した場合、車の使用頻度を落とす自信はありますか？

空き家バンクの管理人を務める意思はありますか？

## 3-1.図書館

### タイトル

多様なニーズに応えるコンビに的駅チカ図書館  
「学んで」「食べて」「愉しむ」を実現する空間



### ポイント

- 営業時間は最低、始発から終電までとする
- 飲食エリアを設け、持込みで飲食できる空間を完備する
- 近隣のカフェに書籍を持ち込める環境を整備する
- ソファを完備するなどリラックasできる環境を整える
- 駅チカの好立地を活かして観光客向けに観光案内所を開設する
- 書籍を学術分類と用途別分類で臨機応変に対応できる環境を検討したい
- 託児所を設け、子どもを安心して連れて来られる環境にする

### 詳細

駅チカという好立地を活かして、営業時間を始発から終電を基準とし、駅を中心としたライフワークに図書館の活用を組み込みたい。

近隣の商店街の活性や観光客の方々に使っていただけるように近隣のカフェへの書籍持ち込み環境などを整備し、駅・商店街と一体となった空間づくりに力を注ぐ。

## 3-2.交流センター

### タイトル

多世代が一堂に集まって楽しめる  
多機能型交流センター



### ポイント

- FM黒磯
- カルチャー教室(囲碁・将棋・麻雀など)
- ライブハウス/音楽室を完備する
- FabLab(モノづくりを通じたコミュニケーションを行う施設)
- フリースペース(ギャラリー・公開オークション)
- リラクゼーション施設
- オープンキッチン(料理教室・食育講座向け)や直売所を完備する
- フードコート(郷土料理・地元食材の活用)を設ける
- 託児所を設け、子どもを安心して連れて来られる環境にする

### 詳細

幅広い世代の人が様々な趣味を共有できる環境の整備を目指す。市民が利用できる用途に留まらず、観光客が訪問したくなるような地域のPR品に触れ合える食をテーマとした取り組みに力を注ぐ。

## 3-3. 駅舎

### タイトル

鉄道資源を活用した「品格」ある黒磯駅づくり  
関東・東北の玄関口という立地を活かす



### ポイント

- 貴賓室や駅の南北で異なる電化方式など鉄道ファンの喜ぶ環境を活かす
- 関東と東北の境目となる駅という特徴を活かし、駅舎・駅近郊にて、関東・東北地方双方の名産品をPRする場を設ける
- レンタルサイクルの導入など二次交通環境を整える

### 詳細

駅の連絡通路・貴賓室・電化方式など鉄道ファンの喜ぶ環境をPRし、黒磯駅に訪問する目的を持った人を増やし、近隣の商店街に活気をもたらす。

新しく何かを起こすのではなく、既存の環境を活かした取り組みから整備し、今後のアクションに結びつける。



## 3-4.商店街

### タイトル

黒磯駅の特徴を活かした資源活用  
観光と生活の調和の実現



### ポイント

- 年代の異なる建造物を活かし、年月の変化を愉しむ空間としたい
- 建造物のリノベーションを行い、使用用途の幅を広げる
- 建造物に合わせて空き地スペースや通りの活用も意識する
- インターロッキングなどを活用して枕木を活用した道路整備を行う
- 日替わり店長の店の導入を行う
- 乳製品を活かした店の出店を促し、酪農をPRする
- リノベーションなどで学生も参加できる仕掛け(学生に全て任せるわけではなく、指導員も設ける)を考案する

### 詳細

歴史的な建造物が多いという資源を活かしたまちのブランディング化を図る。  
日替わり店長の導入など多くの市民が店舗運営に携われる機会を作るなど酪農をはじめとした地域名産品のPRと合わせて力を注ぎ、若者がデートをしたり、郊外の大型商業施設から人を呼び込む仕掛け作りにも力を注ぐ。

## 3-5.空き家(動線)

タイトル

地域コーディネーター・プロデューサーによる  
空き家の有効活用の推進



### ポイント

- 駅近郊の空き家を活用して主に高齢者を対象とし、車なしでも生活できるコンパクトシティの環境も視野に入れる
- 車と共存できる環境を考えつつ、パーク＆ライドの可能性を模索する
- 東西双方の出口の連動を考え、双方に活気が溢れる仕掛けを考案する
- 空き家バンクを開設し、NPOや学生が管理する

### 詳細

空き家を有効活用する際に、中長期的な那須塩原市民のライフスタイルを視野に入れた活用法を考える。

空き家バンクの導入などに合わせ、空き家のコーディネーターだけでなく、活用に関するプロデューサーを配置するなど地域のブランディングにも力を注ぐ。

# 4-1.全体スケジュール（イメージ）

半年間かけて、黒磯駅前为重点的に取り組むことを決める

黒磯駅前の課題を話し合う

07月25日 第1回ワークショップ

ワークショップを踏まえ、まちへの提案を考える

住民投票の選択項目を出す

08月26日 第2回ワークショップ

まちへの提案の整理を行う

住民投票の選択項目を絞る

09月20日 第3回ワークショップ

まちへの提案の優先順位・絞り込みを行なう

住民投票の選択項目を決める

10月17日 第4回ワークショップ

投票の仕組み・運営方法を検討する

オンライン投票のPRを行う

11月14日 CGL講演会

より多くの人々から企画賛同を得る

住民投票を実施・盛り上げる

12月 オンライン住民投票

まちづくりを主体的に進める組織をつくる

結果を市民に共有する

1月 投票結果報告

## 4-2. 会場の様子

活気のある和気藹々とした雰囲気



**お忙しい中、ご足労ありがとうございました。  
次回のワークショップも楽しく充実した会を  
みなさん一丸となって作り上げましょう。**



**CROWD GOVERNMENT LAB.**

2014.10.17(金)